

一般質問通告書一覧（9月30日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 <p>(21番) 上田 悟 (自由民主党)</p>	<p><b>1 文化振興について</b></p> <p>国民文化祭の開催を平成29年度に控え、本県における文化力のより一層の向上が重要であり、そのためには、質の高い文化芸術イベントの実施、また県民の文化・芸術への参加や鑑賞の機会の拡大などが最も重要と考えるが、県の取り組みを伺いたい。</p> <p><b>2 東京オリンピック・パラリンピックなどを契機としたスポーツ振興について</b></p> <p>2019年ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリンピック、2021年関西ワールドマスターズゲームズとスポーツの祭典が日本で開催されるが、これを契機に本県としてどのようにスポーツ振興に取り組んでいこうとしているのか。</p> <p><b>3 少子化対策の推進について</b></p> <p>合計特殊出生率が低下し、出生数も減少するなか、少子化対策は喫緊の課題となっているが、現在県は「奈良こどもすくすく・子育ていきいきプラン」に基づき、具体的にどのような取組を進めているのか。</p> <p><b>4 看護職員の確保対策について</b></p> <p>県民が安心できる保健・医療・福祉サービスを実現するためには、看護職員のさらなる人材確保対策が必要と考えるが、離職防止策や再就業に向けた支援等についてどのように取り組んでいくのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>こども・女性局長</p> <p>医療政策部長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(12番) 藤野 良次 (民主党)</p>	<p><b>1 子宮頸がんワクチンの副反応問題について</b></p> <p>(1) 子宮頸がんワクチン接種を県として推進してきた経過もあり、ワクチン接種後の副反応については、県としてきちんと調査し、実態を把握すべきと考えるがどうか。また、県内においても重篤な患者がおられるなかで、何らかの支援も必要と考えるがどうか。</p> <p>(2) 子宮頸がんワクチン接種後に生じた症状の診療にかかる協力医療機関である奈良県立医科大学附属病院での、ワクチン副反応患者への対応策と今後の取組について伺いたい。</p> <p><b>2 県内の中小企業支援について</b></p> <p>高い技術を持ちながらも、後継者問題に悩む中小企業に対する取組は急務と思われる。現在、後継者問題など様々な課題を抱える中小企業に対して、県としてどのような支援を考えているのか。</p> <p><b>3 県内就労・起業への支援について</b></p> <p>本県の産業活性化を図るため、「県内就労あっせん・起業支援センター」を設置し、県内就労・起業の支援を進めているが、シャープ等大手企業退職者の再就労等をどのように支援していこうとするのか。取組の現状と今後の方向性について伺いたい。</p> <p><b>4 認定こども園の推進について</b></p> <p>待機児童の解消や、安心して子育てできる環境づくりのためにも、認定こども園を増やしていくことが有効な手段であると考えますが、今後、県はどのように認定こども園を推進していくのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>こども・女性局長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(12番) 藤野 良次 (民主党)</p>	<p><b>5 近鉄郡山駅前のまちづくりについて</b></p> <p>近鉄郡山駅前の駐輪場の整備は市がイニシアティブを取って進めていくものではあるが、協定を締結して県と市の協働でまちづくりに取り組んでいくのであれば、駅周辺のまちづくりデザインを早急に市と協議し、駐輪場の整備についても後々後悔の無いように、十分な調整と連携を図るべきと考えるがどうか。</p> <p><b>6 教育問題について</b></p> <p>(1) 県立学校における大規模改修工事については、耐震化工事と併せて行われていると聞いているが、可能な限り前倒して実施するとともに、緊急を要する工事は速やかに対応することが重要と考えるがどうか。</p> <p>(2) 今般の公職選挙法の改正による選挙権年齢の18歳への引き下げについて、高校生が社会の一員としての自覚を持ち、社会の問題に主体的に関わっていけるような主権者教育や公民教育を進めていくことは、大変重要と考えるが、今後、どのように主権者教育や公民教育を進めていこうとしているのか。</p>	<p>まちづくり推進 局長</p> <p>教 育 長</p>
	<p><b>1 奈良県国際芸術家村構想について</b></p> <p>奈良県国際芸術家村の構想策定に向けた現在の検討状況はどうか。また、今後どのように進めていくのか。</p>	<p>知 事</p>
<p>(27番) 岩田 国夫 (自民党奈良)</p>	<p><b>2 県民の安全・安心を確保する維持修繕事業の充実について</b></p> <p>県民の安全・安心を守るためには、身近な河川や道路の維持修繕予算を今まで以上に確保し、事業を充実すべきと考えるがどうか。</p>	<p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(27番) 岩田 国夫 (自民党奈良)</p>	<p><b>3 県内市町村における「避難行動要支援者名簿」の作成について</b></p> <p>県内市町村における「避難行動要支援者名簿」作成の見通しはどうか。また、県内市町村に対する支援等、県の取組について伺いたい。</p> <p><b>4 農林業の振興について</b></p> <p>(1) 国は需要に則した主食用米の生産を進めつつ、多様な米の生産振興を図っているが、県は米の生産振興についてどのように考えているのか。</p> <p>(2) 本県における獣害対策用電気さくの導入状況と点検結果はどうなっているか。また、今後の安全対策をどのように進めるのか。</p> <p><b>5 大和川流域の総合治水対策について</b></p> <p>総合治水対策を進めるにあたって、「治水対策」と並んで重要な施策である「流域対策」について、市町村の進捗が遅れている状況にある。進捗を図るために県としては、上下流の市町村の連携について、どのように取り組もうとしているのか。</p> <p><b>6 天理市内の道路整備について</b></p>	<p>健康福祉部長</p> <p>農 林 部 長</p> <p>県土マネジメント 部 長</p> <p>【 要 望 】</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(8番) 佐藤 光紀 (維新の党)</p>	<p><b>1 感染症対策について</b></p> <p>県内で危険性の高い感染症が発生した場合、近隣他府県の行政及び医療機関と連携して迅速に対応すべきと考えるが、現状と今後の取組について知事の所見を伺いたい。</p> <p><b>2 広域防災拠点の整備について</b></p> <p>(1) 有事の際、奈良の地理的特徴を生かした防災拠点の整備を一刻も早く進めるため、県の広域防災拠点として活用できる施設及び拡張性の高いヘリポートを早急に整備すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 関西広域連合において防災分野の参画を表明した現在、奈良県が単独で考えるだけでなく、近隣府県とも協議し、紀伊半島における大規模災害などに対応可能な広域防災拠点の確立について、関西広域連合の中で検討を進める必要があると考えるが、知事の所見を伺いたい。</p> <p><b>3 高齢者が生きがいを持てる社会づくりについて</b></p> <p>高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って生活できるように、高齢者の外出機会を増やし社会参加を進めることが必要だと考えるが、どのような方針で取り組んでいくのか伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(8番) 佐藤 光紀 (維新の党)</p>	<p>4 高校生の政治参加について</p> <p>来年の参議院議員選挙を控え、高校生に対し新たな副教材等による主権者教育が行われると聞いているが、どのように政治的中立性を確保するのか。また、高校生の政治参加を進めるため、生徒会選挙における模擬投票などの体験型の取組、奈良県議会議場を使用した高校生議会の取組について、各市町村に対しこれまでの取組の成果などの情報を提供すべきと考えるがどうか。</p>	<p>教 育 長</p>